

ディスカッション・ポイント(無形資産論点整理案の検討)

	論点	項目
1	【論点3】 [論点3-3-1] [論点3-3-2]	社内開発費の資産計上 <ul style="list-style-type: none"> ■ 論点整理案では、国際的なコンバージェンスの観点から、無形資産の認識要件を満たす限り、資産計上するという方向性を示すこととしているがよいか。 ■ 社内開発費を資産計上することとした場合、資産計上の規準が必要となると考えられるが、国際会計基準（IAS38）で示されている規準と同様の規準を取り入れるという方向性でよいか。
2	【論点5】 [論点5-3] [論点5-4]	耐用年数を確定できない無形資産 <ul style="list-style-type: none"> ■ 国際的なコンバージェンスの観点から「耐用年数を確定できない無形資産」を非償却とする取扱いを設けることでどうか。 ■ 「耐用年数を確定できない無形資産」について、追加的なガイダンスを設けるか（IAS第38号ではガイダンスは特になく、設例のみである）。
3	【関連する論点】	繰延資産 <ul style="list-style-type: none"> ■ 国際的なコンバージェンスの観点からは、実務対応報告第19号を廃止する方向で、無形資産の論点整理の中で論点として取り上げてはどうか。 ■ また、その場合、無形資産の認識要件を満たすもののみ資産計上し、残りは費用処理することとしてはどうか。

以 上